



長野中だより

学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒
誠実で思いやりのある生徒
心身ともにたくましい生徒

令和3年10月 1日発行 第6号 行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240
ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

「時代」と共に生きる学校

校長 有山 博之

深い秋、10月、神無月になりました。地域、保護者の皆様には日頃より本校の教育の推進にご協力をいただきありがとうございます。次第に肌寒い季節になります。どうぞご自愛なさって健やかにお過ごしください。

学校では、緊急事態宣言の延長に伴い感染拡大防止のために、9月当初から、午前は学校での対面授業、午後は家庭でのオンライン授業の変則日課で教育活動を進めて参りました。この1か月、生徒は素早く順応し一生懸命に学習に取り組んでくれました。ご家庭におかれましても、急な対応にもかかわらずご協力いただき誠にありがとうございました。また、1・2年生にとっては残念なことではありますが1か月の間、部活動が休止となり、さらに練習成果を実践できる新人戦が中止となってしまいました。

なお、10月からは部活動も再開となります。焦らず少しずつ体を慣らしながら来夏の大会に向けて地道に取り組んで行って欲しいと思います。文化面においては、過日行われた北埼玉地区英語弁論大会で、3年生の秋元花音さんが見事3位に輝き、県大会への出場が決まりました。県大会においてのさらなる活躍を心から願っています。



さて、「時代」とは、時によって変わるもの、変化していくものです。世の中にはたくさんそんな「もの」や「こと」が存在します。たとえば言葉においても、新しく「造語」されたものが「市民権」を得て、あるものは「広辞苑」に載ったりもしています。もちろん「言葉」はそういう変化の道筋をたどっていますし、我々が今使っている言葉のルーツは、実は空間的にも時間的にも元は一緒。東北の言葉も九州の言葉も京都で生まれたという説が有力です。

そんな言葉の世界。しかし中には、全く意味の違う使い方が主流となり、元の美しい意味が掻き消されてしまったものもあります。「そんな時代ではないよ」あるいは、「時代錯誤だよ」という言葉に流され、私たちは、大切なものを失っている、そんな気がしてなりません。「不易と流行」という言葉の影で、失っていった「よさ」は、もしかしたら、日本人の「心」の「よさ」に比例するのかもしれない。

「時代」という言葉の意味は、「時代を感じさせる」とか、「時代の先端をいく」など、古くも新しくも変化します。「時代」という言葉そのものが持つ、まさしく「時」に惑わされない、泰然とした意思力と価値観をもっていく必要があると、今強く感じています。

緊急事態宣言禍で行われた家庭でのタブレットを活用したオンライン授業。情報化が進むこれからの時代、「よさ」は「よさ」として受け入れ、積極的に研究を進めていくことは素晴らしいことであると思います。一方、失ってはいけないものを堅持し、あるいはすでに失ってしまった「よさ」を蘇らせる努力をすることも大切なのではないのでしょうか。

刻々と変化の時を刻む社会。私たち大人は「その時」「今という時代」に何が大切か、を常に模索し、歩んでいかなければならないと思います。「今昔」への単なる郷愁ではなく、時代なりのよき「原風景」が一人一人の子供たちの胸に宿ることを願って。

オンライン学習を終えて

これまで学校は、コロナ禍であっても感染予防と学びの継続のために、対面とオンラインを組み合わせた授業を実施してきました。この1か月間で、私達教師もオンライン授業のスキルも向上することができ、生徒たちも楽しく参加することができました。

以下は、今回のオンライン授業を終えてのアンケート結果(全生徒)です。



- Q 1. オンライン授業を楽しく受けることができましたか。**
 ・できた (64.3%) ・どちらかといえばできた (32.0%)
 ・どちらかといえばできなかった (2.9%) ・できなかった (0.8%)
- Q 2. オンライン授業は学力向上に役立ちましたか。**
 ・役に立った (42.1%) ・どちらかといえば役に立った (51.3%)
 ・どちらかといえば役に立たなかった (6.1%) ・役に立たなかった (0.5%)
- Q 3. 今後もオンライン授業を受けたいですか。**
 ・受けたい (50.1%) ・どちらかといえば受けたい (30.4%)
 ・どちらかといえば受けたくない (16.8%) ・受けたくない (2.7%)

以上のアンケート結果からもわかるように、生徒は概ねオンライン授業を肯定的に捉えています。しかし、学校で教師や友達と対面で学習をすることを多くの生徒は望んでいるようです。なお、これからの学校での授業においても、タブレット端末の長所を生かし、積極的に活用していきたいと思えます。

検温を徹底して感染リスクを低減

各家庭では、これまでも学校での新型コロナウイルス感染症拡大防止のために登校前の検温にご協力いただいているところです。さらに学校では9月より、水際対策を強化して、登校時に生徒用玄関及び各クラスにおいて、体温をダブルチェックをしています。



学校行事の変更点等について

- ・北埼玉地区新人体育大会中止
 - ・校内音楽会中止
 - ・北埼玉駅伝大会 10月19日(火)実施
 - ・体育祭 10月27日(水)実施
 ※観戦は3年保護者のみ、各家庭1名とします。
 - ・3年校外学習(修学旅行代替) 11月4日(木)実施
- ※市内のコロナ感染状況を踏まえながら、お子様の授業の様子を参観する機会を今後設けていきたいと思えます。期日・実施方法については、後日、ご連絡いたします。

10月
October

今月の行事予定



1	金	(テスト日課) 中間テスト	17	日	
2	土	英検	18	月	体育祭全体練習(5校時)
3	日		19	火	北埼玉駅伝大会
4	月	*後期時間割試行開始	20	水	安全の日 北埼玉駅伝予備日 国語研究授業(5校時)
5	火		21	木	(C短)体育祭係別会議 15:20 歯科健診 9:30(特支2-1,2-2,3 年全)
6	水		22	金	体育祭予行①~④ 理科研究授業(5校時)
7	木		23	土	
8	金	(C短) 専門委員会	24	日	
9	土		25	月	予行予備日
10	日		26	火	授業順変更③④⑤⑥(午後、体育祭準備)
11	月	体育祭全体練習(5校時)	27	水	体育祭 ※雨天時、水曜授業
12	火	授業順変更③④⑤⑥①②	28	木	歯科健診 9:45(2-3,2-4,1 年全)
13	水		29	金	体育祭予備日
14	木	体育祭選手名簿提出 16:30	30	土	
15	金		31	日	
16	土				

※水曜日は、スクールカウンセラー来校日です。